

OBOG訪問における注意事項

増えている被害事象

事例①外資系企業

OBOGから夜に食事に誘われ、飲酒を勧められる。
恋愛に関する質問を受けるようになり、店を出る頃には酔った相手からホテルに誘われる、ハグをされるなどの被害に遭った。

事例②オンライン面接

面談時に「どんな部屋なの？」と部屋の中をウェブカメラで見せるよう強要する。
スタイルを確認するため全身を見せるよう要求する。

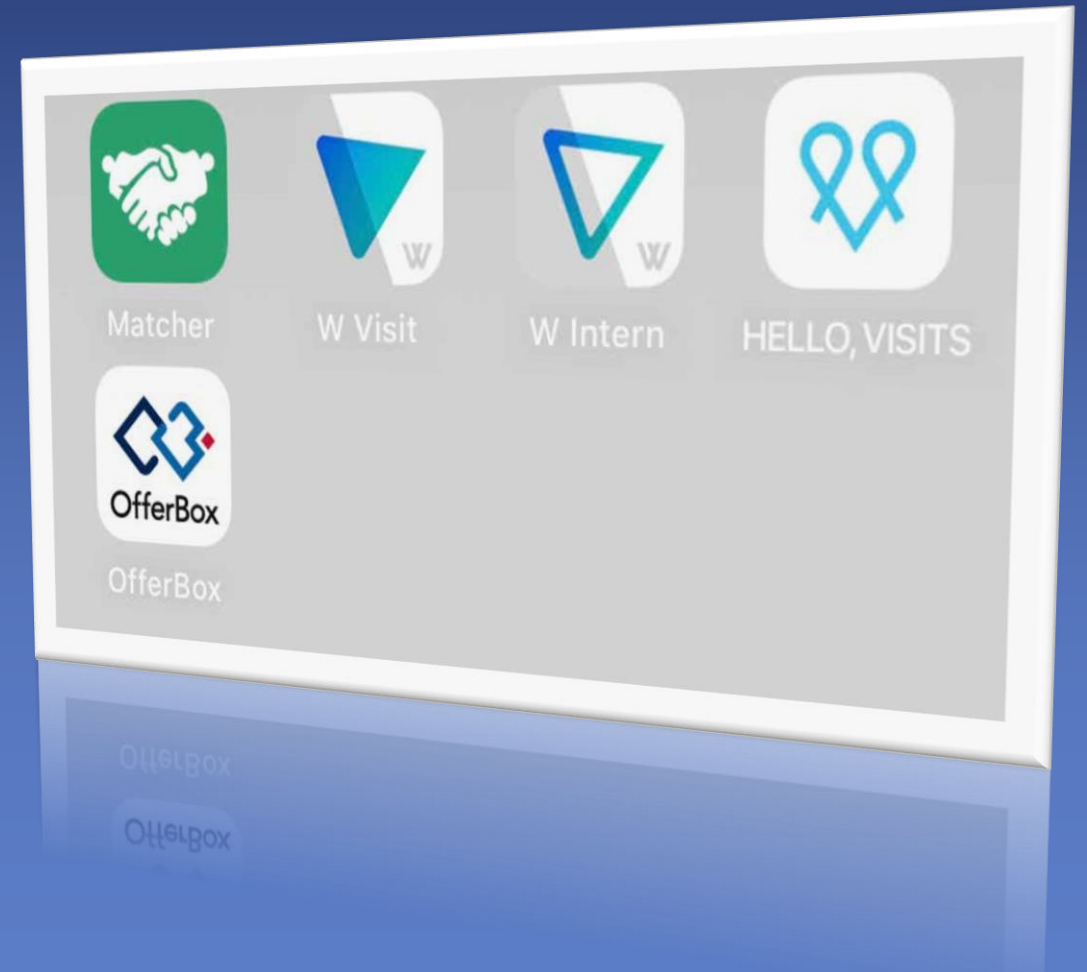
OBOG訪問における注意事項

被害増加の背景

OBOG訪問アプリの増加



就活OBOG訪問アプリの
社会人ユーザーは男性 8 割
それに対し、学生は女性 6 割



OBOG訪問における注意事項

被害に遭わないための対策

- ☞ 20時以降の遅い時間のアPOINTは避ける
- ☞ 人目のある公共の場で会う（例：大学・カフェ）
- ☞ 会社で会うと言われた場合、住所を確認する
- ☞ 個人宅での面談は厳禁
- ☞ 飲酒は断る
- ☞ 恋愛関係などのプライベートなことを聞かれたり、
会う前に写真を求めてくるなど、採用に関係のない内容には
対応しない